テキスタイルケア協会

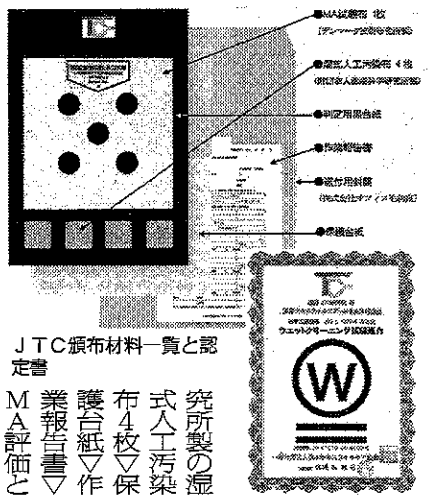
自社の能力は？　MA値実用試験成績認証制度スタート

16年12月1日から実施される新洗濯表示JIS L 0001では家庭洗濯とともに㊦、㊧、ⓦの商業洗濯の適用範囲として表示される。ところが、ドライもウエットも「実用機による試験方法が定められていて表示に従って処理する」ということは「同試験方法に準じた工程によらねばならない」となる。仮に表示に従って処理したとしてトラブル、事故になった場合、「その処理方法が試験方法に準じたものであるか、第3者機関によって証明しなければならない」となる。

「その状況に対し、一般社団法人日本テキスタイルケア協会(＝JTC、住連木政司代表理事)では「JTC―MA値実用試験成績認証制度」を発表。特にウエットに関してJIS L 1931―4に規定されたウエットクリーニング試験方法に準じたMA値試験を実施することで作業内容の適正を評価認定するとした(同試験は静止乾燥またはプレス乾燥を前提とする実用試験である)。

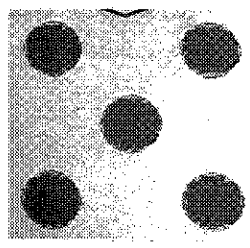
要は、再三お伝えしているように新JISのウエットCLではMA(機械力を示すメカニカルアクション)値が60以下ならⓦ(W1法)、35以下ならⓦ(W2法)、20以下ならⓦ(W3法)の呂物を処理できるとなっているが、自社のウエット作業のMA値がどのレベルなのかを試験・判断してくれるものだ。

これに申込むと右図のように▽デンマーク技術研究所製国際標準のMA試験布1枚▽判定用黒台紙▽財団法人洗濯科学研究所製の湿式人工汚染布4枚▽保護台紙▽作業報告書▽MA評価と認証を行う送付用封筒が送られてくる。これを試験布を背広など試験材料の背中に付け、通常工程のウエットを実施。プログラムの工程を作業報告書に記入、所定作業により黒台紙に試験布を固定、オフィス毛利に送付。MA値の評価が行われ、W1法～W3法それぞれの範囲内なら認定証が発行され、店頭表示のステッカーも提供される。


JTC損布材料一覧と認定書

費用はJTC研究会員ならW1法～W3法のどれか1件なら2万円、3件すべては3万円。非会員はいずれか1件は3万円、3件すべては5万円というもの。詳細は電話ではなくEメールでtexcare@textilecare.jpへ。

一方、既報のようにウエットクリーニングに関しては、当然ながら業界全体に適用する《標準化処理規格》が求められ、JTCも参加する「ウエットクリーニング利用促進委員会」で作業が詰められている。その主要参加団体の全クリ連、TeMAもそれぞれ認定作業の案を抱え、整合化が図られていくことになるが、自社の機械、システムの能力の確認は当たり前のことであり、新JIS実施を機に改めてきちんと対応策をとられたい。



ウエットクリーニング	MA値	表示記号
ⓦ	60	40
ⓦ	35	
ⓦ	20	

試験布の5つのパンチ穴から飛び出した糸の数の合計を試験法と確認する

厚労省

最低賃金18円引き上げ　近年　最大の上げ幅

厚労相の諮問機関・中央最低賃金審議会の小委員会は7月29日、15年度の最低賃金(時給)引き上げ額の目安を16～19円、全国平均では18円とする目安をまとめ、02年度以降最大の上げ幅となった。目安通りに引き上げられれば全国平均は現在の780円から798円に上がる。

最低賃金は労働者の生計費や賃金状況、企業の支払い能力から総合的に決定。経済状況が良い順に各都道府県をA～Dの4グループに分けて目安を示し、最高は東京の907円で、鳥取、高知、沖縄など7県が最低の693円。地域差はさらに拡大した。人手不足が都市でも地方でも広まり、当然クリーニングにも大きな影響が。生産面でも料金においても工夫が求められる。

K&N

悩み抱えるク店支援　専用サイトを開設

7月15日号で青木規雄ラクナ油脂㈱前社長のコンサルタント会社「K&N Firm」(東京都)設立を伝えたが、専用サイトも開設した。サイトでは▽お悩み例▽各相談内容の対応費用▽事業案内などを紹介。例えばお悩み例では▽価格競争が激しく対応できない▽環境対策、設備投資などの資金がない▽資材の価格高騰に対応できない▽後継者がおらず廃業しようか悩んでいるなどの内容に応じた提案を行う。

特に力を注ぐのは廃業検討中の業者で、洗いやプレスなど現場は委託契約し、営業(窓口)はそのまま継続する救済支援を展開。同氏の仲介で旧知の取引先で信頼できる中堅・大手業者と下請け依頼を求む個人店と正式に契約、トラブルがないよう契約内容の整備から各書類作成は青木氏が行う。関東近郊だけでなく各地方の対応も検討。アドバイス費用は業務提携完了後の成功報酬でリスクの発生も少ない。URLは、http://k-and-n.net。問合せ電話は080・1274・9969またはEメール(k.and.n-firm@docomo.ne.jp)。

サイトのトップページの一部

■TES会各支部の催し
織維製品品質管理士の集まりであるTES会各地の活動で非会員も参加OKの催し。
【中部支部】
8月21日㈮午後6時30分から名古屋市中区の金城学院大サテライト多目的室で「クレーム事例勉強会」。参加費500円。申込FAXは0561・75・2922TES担当安藤氏。
【北陸支部(注)支部住所移転】
9月12日㈯午後1時30分から福井県坂井市丸岡の長畝会館で「技術講演会」。ポリウレやナノ系開発など。非会員1500円。申込FAXは0776・65・8880QTEC大木氏へ。

丸宝

好評で日曜開催　「きもの」取扱い講習会

機材商社の㈱丸宝(東京都)は、8月23日㈰午後1時から5時まで池袋の東京芸術劇場できもの取扱い講習会「和福のこころえ／見る・知る・作る」を開催する。

7月に開催して好評を得たもので再び現代の名工・染色補正の彩徳(小林一通代表)から染色補正師小林茂生さんを招いてきものに関する知識を高める。きものの種類や様式、着用で汚れがつきやすいポイント、さらにキットを使った着物の構造を理解する作成体験などがあり、前回になかった催事ときものの関係知識が加わる。参加費は8000円。詳細は電話090・7171・0170担当の塩野専務まで。

ウィズプラ

8月下旬に品川で　「NPS」無料セミナー

商品・サービスにおける顧客の信頼度、愛着度といったロイヤルティを測る指標の一つ「NPS」(＝ネット・プロモーター・スコア、正味推奨者比率)を提案する㈱wizpra(＝ウィズプラ、東京都)が、共催セミナー第2弾を8月下旬に開催すると発表した。先着順50人(1社2人まで)限定の無料セミナー。

日時は8月27日㈭午後2時から5時。会場は東京・港区の品川インターシティホール&貸会議室(地下1F、アクセスはJR品川駅徒歩6分)。

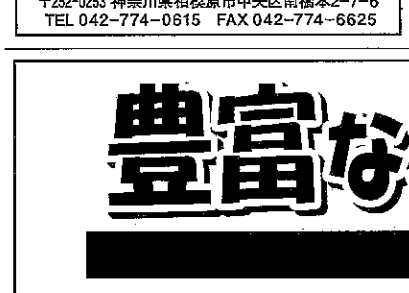
今回は、企業のCRM(顧客管理)活動を支援する㈱シナジーマーケティング(本社大阪市)との共催で「顧客ロイヤルティ数値化によるファンクラブ活性化セミナー～プロ球団が語る！CRMにおける顧客の推奨度(NPS)の重要性」のタイトルで行う。

ヤクルト球団の事例

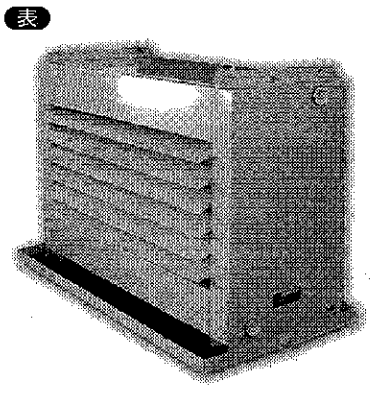
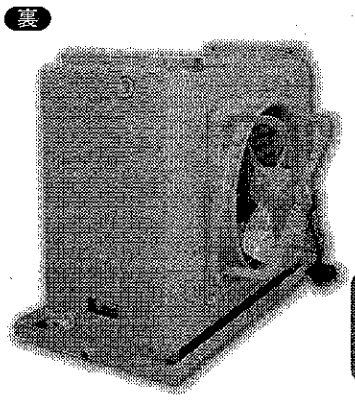
プログラムは、①「NPS指標とは?アンケートや覆面調査とNPSの違いとは?」をウィズプラの今西良光社長が講演②「CRMの説明とNPSとのデータ連携の可能性」をシナジーマーケティング東日本事業部片野翔太氏。CRM、データ活用の概念説明、事例報告③「成功事例のパネルディスカッション」として㈱ヤクルト球団の営業部営業企画グループの金木亮之氏をゲストに、活用に至った経緯とデータ連携の可能性を探る。

当日は、リピーターを増やして売上を上げる手法に定着化しつつあるCRMに加え、〝使える指標〟とその究極のKPI(重要業績評価指数)として近年注目の「NPS」について、優位性やCRMとどのような親和性があるかが事例や導入方法とともに公開される。

「NPS」は、従来のアンケートやCS(顧客満足度)調査と異なり、売上の先行指標として信頼性が高いとされ、アップル、アメックス、レゴなどの企業が経営指標に採用している。ウィズプラではクラウドアンケートを活用したNPSのスマートフォン用サービス「ウィズプラNPS」を提案。一部業者が導入している。詳細は電話03・6265・9873。



株式会社 ムサシノキカイ
LM事業部
〒252-0253 神奈川県相模原市中央区南橋本2-7-6
TEL 042-774-0615　FAX 042-774-6625

豊富な地下水を無駄なく有効利用！
大好評につき量産体制が整い、お安くなりました
表

裏

冬場は温水で温かく♪
井水式ユニットクーラー
井水があれば簡単に冷風を作れる！まずはお電話を！！
空気調和器・乾燥機などの蒸気ヒーター・冷温水コイルなど現地調査・採寸を行い、既設の製品と同じ交換用コイルを短納期にて製作いたします。
ユニットヒーターの専門メーカー
ジャパンクリーンプラント株式会社
本社工場　〒270-2231
〒270-2231 千葉県松戸市稔台6-10-1(稔台工業団地内)
TEL. 047-303-2001　FAX. 047-303-2002
http://www.jcp2001.com/
E-mail : japakuri@jcp2001.com
ジャパンクリーンプラント　検索